

社団法人地盤工学会 平成 19 年度 第 8 回総務部会
議 事 録

日 時：平成 19 年 12 月 17 日 (月) 12:30～15:30		場 所：学会 3 階会議室			
出席者： 後 藤 聡 部 長		安 田 進 副会長		天 野 玲子 理 事	
坪 田 邦 治 理 事		桑 野 玲 子 部 員		田 地 陽 一 部 員	
本 田 道 識 部 員		松 島 亘 志 部 員		×	
事務局：戸 塚 弘		事務局：浅 野 有 三			

（議事録担当者：桑野部員）

（：出席、×：欠席）

議 題：

【報告事項】

1．経理関係報告

〔別紙 - 1〕p.1〔別添資料-1〕

全体に例年並みで推移している。ただし、11 月の会費収入の未処理が多く会費収入の計上が遅れたため見かけ上の収支差は悪化した。早期の対応を依頼する。

2．広報関係

〔別紙 - 2〕pp.2-5

HP の改訂や IT 環境整備などを中心課題として 4 WG 体制で活動中。土と基礎誌上（3 月号）でメセナ講演会開催および学会 IT 環境について報告予定。改訂作業中ではあるものの、現行の HP に常に最新の情報を載せるように各部に協力を重ねてお願いする。今後はマスメディアへのアプローチの具体策も検討する予定であるが、方針や内容は場合によっては総務部で審議する。

3．公益認定等の動き

〔別紙 - 3〕pp.6-15

税制は優遇されるが事業比率等の制限がある見込みの公益社団法人としての認定を目指すかどうか、今後の情勢を見守り判断する。

4．府省共通開発管理システム（e-Rad）運用による所属研究機関の役割

〔別紙 - 4〕pp.16-42

地盤工学会で受けている省庁からの受託研究、競争的資金等は、2008 年 1 月 1 日より運用開始の標記システムで管理される。現在稼働している案件に関連する研究者で研究者番号を持っていない研究者（主に民間企業の技術者・研究者が該当）は学会を通して登録する必要がある。

5．国家公務員の再就職状況に関する予備的調査への対応（文科省よりの依頼）

〔別紙 - 5〕pp.43-46

現在地盤工学会には該当者なし

【審議事項】

1．平成 20 年度第二次予算案

〔別添資料-2〕

- ・ 各部の削減案より 70 万円程度の収支差となる。もう一息の努力が必要である。
- ・ 第 2 次案が、先に出された正副会長からのコメントを反映した内容になっているか精査する必要がある。
- ・ 予算の削減案に具体的根拠が不明なものがあるので、実行計画を提示するように求める。
- ・ 総務部に関わるものとしては、地下鉄出口の案内地図に入れてもらえないか問い合わせる。

2．地盤工学会振興基金の推移

〔別紙 - 6〕p.47

- ・ 学会賞賞金を現行のまま（10 万円）とすると H47 年度にマイナスに推移する見込み。5 万円にした場合の推移も算定し検討材料とする。

3．支部事業計画案・収支予算案の提出依頼

〔別紙 - 7〕pp.48-50

- ・ 支部交付金の額は未定だが、例年どおり早めに依頼する。

4. 翻訳料の支払いと謝金規程の見直し [別紙 - 8] pp.51-56
- ・ 特殊な事情に該当しない限り、謝金規定を超える金額の支払いはいできない。
 - ・ 現行の翻訳謝金規程の見直しを検討する。ただし、改訂によりどの程度の影響が生じるか、原稿の翻訳支払い実績等を調査する。
 - ・ 国際部長に後藤総務部長から連絡する。
5. 総務部規程の変更 [別紙 - 9] pp.57-60
- ・ 承認された。
6. 部員の公募 [別紙 - 10] p.61
- ・ 例年どおり各部員の公募を実施する。
7. 図書コーナーの改善 [別紙 - 11] pp.62-66
- ・ 1F 階段横に新刊本の閲覧コーナーを設置する。
 - ・ 打合せが可能なように対面式のテーブル一つと椅子を置く。
8. 地階の喫煙コーナーの改善 [別紙 - 12] pp.67-73
- ・ 地階の分煙機が古く保守も不十分で機能せず、喫煙コーナーから 1F にまで煙が昇ってくる現状である。
 - ・ 近年の世の中での状況を踏まえ全館禁煙とする。ただし、事務室内に、職員のみ対象とした喫煙コーナー設置を認める。
9. 講習会時の ppt のダウン、防寒対策
- ・ 天井に設置したプロジェクタが部屋上部の暖気によるオーバーヒートでダウンする現象がある。
 - ・ 室内の空気を対流させる、換気を向上するなどの対策が効果的だが、本格的な工事には 100 万円程度かかり騒音も懸念される。
 - ・ 簡易な方法としては、扇風機を置く、下置プロジェクタにする、などが考えられるので、まずこちらから検討する。
10. 職員給与規程の変更
- ・ 国家公務員給与に準じて変更する。
11. その他 [別紙 - 13] pp.74-80
- 1) 共催、後援、協賛等の依頼 (~ メール審議にて了承済)
- 『第 13 回日本計算工学会講演会』の協賛 主催：日本計算工学会 H20.5.19-21
 - 『平成 19 年度石灰安定処理セミナー』の後援 主催：日本石灰協会 H20.2.6
 - 『ワンデーセミナー - インハージョン解析 - 』の後援 主催：物理探査学会 H20.2.1
 - 『第 8 回地盤改良シンポジウム』の協賛 主催：日本材料学会 H20.11.20-21
 - 『原子力発電所の耐震安全性・信頼性に関するシンポジウム』の協賛 主催：日本原子力産業協会 H20.2.26-27
 - 『第 7 回国土セイフティネットシンポジウム』の後援 主催：NP0 リアルタイム地震情報利用協議会 H20.1.31
 - ・ ~ が承認された。
- 2) 議事録の確認
- 11/14 総務部会 [別紙 - 14] pp.81-83
 - 11/30 理事会 [別紙 - 15] pp.84-91
- ・ 理事会、運営連絡会議議事録を事務局で作成することについて、検討する。
- 3) 次回の総務部会、理事会等の開催期日の確認
- | | | |
|--------|----------|---------------|
| 総務部役員会 | 1/11(金) | 14:00 ~ 15:00 |
| 総務部会 | 1/11(金) | 15:00 ~ 17:00 |
| 運営連絡会議 | 12/21(金) | 14:00 ~ 16:00 |

正副会長会議 1/25(金) 12:00～14:00

理事会 1/25(金) 14:00～17:00

4) 総務部からの12/21 運営連絡会議、1/25 理事会提出議題の確認

12/21 審議事項：平成20年度第二次予算案、地盤工学振興基金の件、部員の公募
報告事項：経理関係報告、e-Rad 運用システムの件、ホームページ更新の件

1/25 審議事項：
報告事項：経理関係報告、共催、後援、協賛等の依頼